

2010-2011

# WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail [info@meinan-rotary.com](mailto:info@meinan-rotary.com)

名古屋名南ロータリークラブ

■承認/1991年3月8日 ■例会日/火曜日・PM6:30 ■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル  
■会長/太田 敦士 ■幹事/吉木 邦男 ■会報・雑誌・広報委員長/三島多恵子  
■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル 2202号  
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054



地域を育み、大地をつなぐ

2010-2011年度RI会長 レイ・クリンギンミス

## 第951回

2011年4月26日(火) 曇り 第38回

～雑誌月間～

斉唱 われら日本ロータリアンの歌  
出席 会員66名(出席率算入人数57名)  
出席37名 出席率64.91%  
前々回補填率94.92%(4月12日分)  
ビジター 名古屋瑞穂 RC 大島 浩嗣 様  
近藤 茂弘 様

## 会長あいさつ

会長 太田 敦士さん

皆さま、こんばんは。

次年度地区大会PRの為にご来訪下さいました名古屋瑞穂RC地区大会副幹事の浩嗣様、同じく近藤様、ようこそお出で下さいました。ごゆっくりご歓談下さい。

さて、東日本大震災から一月半が経ち、様々な事が報告され私が従事しています建設業界にも影響が出ています。

それは、資材不足と人材不足です。特に最近では空調機がございませぬ。三菱製ともう1社が真っ先に無くなり、日立製へ流れ、そこも無くなると次は東芝製へと。国内メーカーが供給できなくなり、日本製より高い韓国製や中国製の製品を購入しようとしているわけですが、日本製よりこれらの海外製品が高いという事は、ひと昔前からすれば考えられず、大変な時代になったと感じます。

先に申しました資材と人材の不足が続けば、必ず価格は上昇します。我々にしてみますと、必ず工事費が高騰します。特に、事業用の建設物は、オイルショック時の1割2割ではなく一気に3割4割工事費の高騰を危惧しています。そうなれば、設備投資をする人もいなくなるのではないかと、今から予断を許さない状況であります。平成不況も驚きましたが、この状況にも大変な驚きを隠せません。将来に対する不安も日増しに大きくなってはいますが、何とかこの状況を切り抜けなければなりません。

食品業界も大変で、日本の先行きが見えず、どの業界にも震災の影響が出ているのだと感じています。しかし、そればかりを心配するよりも、皆でがんばってテレビでもよく流れています。「がんばろう！日本」の気持と“過ぎたる自粛”はやめて少しづつ普通の暮らしをしていこうかと思っています。



## 幹事報告

幹事 吉木 邦男さん

1. 次回例会5月3日(火)は法定休日の為に休会となります。翌週は、5月14日(土)で5月10日の例会振替となっております、大高緑地の環境美化でございます。お間違えのないようお願い致します。
2. 5月17日(火)は、5月度の理事会が開催されます。関係各位の方は17階「バイン」へご参集下さい。
3. 事務局のゴールデンウィークの休日は4月29日(金)～5月5日(木)とさせていただきます。その間のご連絡は、私の携帯電話へお願いします。

吉木幹事 090-1412-5193

## 地区大会PR

■名古屋瑞穂RC 2011～12年度地区大会

副幹事 大島 浩嗣さん

皆さま、こんばんは。

貴重なお時間を拝借し、地区大会のPRをさせていただきます。私は、11月に開催される地区大会実行委員副幹事を務めています。近藤茂弘君は当クラブの若手で優秀な会員です。地区大会は、11月19日(土)11月20日(日)の2日間にわたり開催されます。この大会の特徴は以下の3点でございます。

1. 19日(土)13:30～、20日(日)12:00～両日も午後からの開会となります。時間を短縮し中身のある地区大会を目指しています。
2. 両日とも、講師をお招きします。1日目は、第29代 航空幕僚長 田母神俊雄様をお招きし“日本の外交と自衛隊のあるべき姿”と題し、ご講演いただきます。2日目は、JR東海 初代社長 須田寛様をお招きしリニアの問題と、3月14日に開館いたしましたリニア鉄道館のお話を頂戴します。どちらも時代に即したお話が聞けるとおもいます。
3. 友愛の広場での親睦感が薄れているように感じます。ですから、中身を充実させる為に、おにぎりやサンドウィッチ以外に屋台の出店や、当クラブ会員に『蓬莱軒』の鈴木様がおりますので、ひつまぶしを300～500食ほどお出しできないかと考えています。こうした場で、皆さまが懇親を深めていただける地区大会にしたいとおもいます。

松前ガバナーエレクトは、テーマとして会員増強と地区の活性化を掲げておられます。これらを推進、実践できる地区大会を目指して中身の検討をしてまいります。名南クラブ様は次年度、三浦様が、ガバナー補佐を務められます。私共とは非常に縁の

深いクラブ様なので、皆さまのご協力を賜り、地区大会を盛り上げたい所存ですので、宜しく願い致します。

## ニコボックス

◆ 地区大会PRのため訪問させていただきました。

大島 浩嗣さん 近藤 茂弘さん

◆ 本日は、会員卓話です。楽しく聞き、有意義な時間にしましょう。

宮澤 伸光さん 白藤 憲雄さん 伊藤 圭一さん  
中村 勝さん 野々村憲吾さん 森田敏二三さん  
山本 誠一さん 鈴木 享さん 牧野 好弘さん  
浅井 浩さん 林 隆二さん 久米 伸治さん  
入谷 直行さん 木下 福郎さん 中西 芳子さん  
猪村 美之さん 犬飼りさ枝さん 黒田 康正さん  
長尾 浅吉さん 佐々木元彦さん 加藤 英敏さん  
太田 敦士さん 白銀 義昭さん 川瀬 悟さん  
新原 尚さん 山本 郁矢さん 鈴井 一博さん  
川辺 清次さん 杉本 勇さん 木村 猛さん  
三浦 隆さん 三浦 和人さん 三島多恵子さん  
坂本 晃さん 吉木 邦男さん 生野 房江さん

本日合計 51,000 円 累計 1,561,000 円

## 同好会報告

■混声合唱団 世話役 川辺 清次さん

皆さま、こんばんは。

6月4日に滋賀県のびわ湖大ホールで開催を予定しておりました『第17回 全日本ロータリー合唱団』に向け、練習に励んでおりましたが、震災の影響もあり3月末に中止と決定した連絡がありました。

そこで、名古屋拠点のコールロータリー名古屋、東南RC、大須RC、名駅RC、あまRC、名南RCの6合唱団で、6月4日 17時30分から名東文化小劇場にて、チャリティーで開催します。もちろん、お金を頂くレベルではございませんが、お一人様1,000円を頂戴し全額を東北地方の足なが育英会に寄付いたします。

名古屋地区ロータリー合唱団連合会を立ち上げ、パストガバナーの盛田和昭様に会長にご就任いただきます。

RCの合唱団のみならず、加藤典子様、伊原義則様、声楽家であられるCBC会長の奥様へもご出演のお願いをしておりますので、ご参加していただけますようお願い申し上げます。

■ゴルフ部会 幹事 鈴井 一博さん

ゴルフ部よりご案内させていただきます。

本日、太田会長より取切戦用の商品を頂戴しております。ブリヂストン社製の正確に飛距離が測定できる計測器です。ありがとうございました。

さて、第119回は、6月7日（火）多治見カントリークラブにて行います。例会日ですが、早く終了すると思います。また、5月11日（水）中京ゴルフ場にて午前9時31分スタートとなっています。

ご参加いただく方はお忘れのないようお願い致します。

ます。ありがとうございました。

## 会員卓話

■伊藤 圭一さん

皆さま、こんばんは。

本日は、会員卓話という事でお話を流暢に進めるため、ほど良く酔わせていただいております。

さて、私は、昭和9年生まれの77歳です。名南RCには、同じ昭和9年生まれが私を含め4人おられます。本日はご欠席ですが、副会長の田中一雄様が1月生まれで、最年長となります。二人目は、本日の司会を務められている森田敏二三様で、彼はゴルフの名手でもあり今なお、コーラス部でも頑張っておられます。三人目は、いつまでもお美しい坂田信子様です。非常に楽しいお方です。因みに、一つ年上の新原様もおり、昭和シングル生まれは大変若く、元気に頑張っていますので、皆さまも頑張ってください。私は、未だに現役で9時～17時まで会長職として、仕事をしています。ところが、色々な方からこの年でバリバリ仕事をしていると自分では気付きませんが、若い人材が育たないとか、口うるさく言っているだとか言われ少々困っております。

しかし、私は勤勉に励んでおりまして、午前中は、パソコン内の社内資料をずっと見ており、会社の中で一番現状を把握できています。会議の資料、製造日報など情報には苦しんでおりませんが、年を重ねると、中々情報があがってこず、つつい叱ってしまいますが、私は、情報を読みますので的確な判断、助言ができるわけです。

社長は息子がやっていますが、やはり心配ではあります。それを口で伝えると喧嘩になりがちなので、助言や提案は、必ず文書で出すようにしています。時間は掛かりますが、書面にしようとする色々と考え、データなども付けて「～できないでしょうか？」という具合に伝えますので、喧嘩にもならず、私は非常に会社のために役立っておりと自負しています。

ところが、一昨日の日曜日、新聞に掲載された読者投稿による句を読み感慨深く考えさせられました。

“天職を 天に返して 老いの春”

こうならなければいけないのかなと思い、寂しくなりました。自分の仕事を天職だと感じていますので、できるだけ業績に貢献し、しかも若い人材を育成しながら仕事を続けていきたいです。周りの方々のご意見もございしますが、私は自分の考え方を突き進んで参りますので、ご容赦下さい。

話は変わりますが、今日はずら卵の缶詰のお話をしてまいります。4月16日の土曜日19時から、東海テレビで私共のうずら卵の製造工場が放送されました。私共は、1日100万卵を製造しておりまして、日本一でございます。テレビでは、0.5秒で卵の皮を剥く工程が放送され、ご覧下さった方から企業のノウハウを見せてはいけないとおっしゃっていただきましたが、実は、非公開のノウハウを持っています。

これは、40年前に札幌へ仕事で行った時、ラーメンを食べていたところ、ラーメン屋さんの奥様がう



ずらの卵を剥きながら入れているのを見て、缶詰にすれば売れるかもと思いついたわけです。また、夏には卵が売れず、養鶏家の方などから缶詰への需要を感じとり開発に着手いたしました。すると、面白いことに製造特許がありました。キューピー様と東洋製罐様の2社での特許でありました。そして2社から快諾いただき始めました。学校給食に売り込んでいきまして、あっという間に大人気となりましたが、その後、特許元のキューピー様もご参入され、2社での競争がより売り上げを伸ばす結果となりました。20年経つと製造特許もなくなり、競合他社の参入もあり価格は下がり苦勞しました。

そこで、中国への生産を考えました。しばらくすると、タイで生産する他社も現れました。当初タイでの生産は日本への輸入コストが高く付いたのですが、今はFTAがあり、税金が掛かりませんので随分コストを抑える事ができます。そして、中国での製造コストは上がってきているので困っていましたが、今は製造拠点をベトナムにしております。このように仕事をしております。

#### ■加藤 英敏さん

私共も、伊藤様のところから原料を仕入れさせていただいておりますので、もう少し価格交渉をさせていただこうかと思いましたが、原料は海外もございませぬが、生産はほとんど名古屋が中心です。一番の会社の武器は年末のおせち料理で、特にお重はナンバー1のシェアではないかと自負しております。今年の1月に『イッポウ』という番組で放映されたものを今からご覧いただこうかと思ひます。沢山の人数で、作っている様子をご覧下さい。



ご覧いただいたのが、年末の12月28日からの現場です。また来年の元旦用に今年の年末製造いたしますが、既にプロジェクトは1月10日に立ち上がっております。1年間かけ一生懸命に取り組んでいます。VTRにもありましたが、ピンク色のゼッケンを約1,000人のアルバイトが付けています。一度に1,000人の名前を覚えられないので、このゼッケン番号で毎朝7時に出欠をとっています。最終日は、仕事を終えたとこのゼッケンと給与を引き替えに現金でお支払いしています。工場も11ラインあるのですが、残業になるところは2.5割増しの賃金となりますので、この辺りも全てきちんと計算しています。

約1,000人の内訳は、80%が女性、20%が男性で、6割が高校生、4割が主婦です。高校生の方はこの給与を握りしめスキーバスに乗り込み、主婦はそのまま帰宅されます。最終日に現場へ行きありがとうございますと声をかけますが、毎年、人材確保に苦勞もします。口コミなどで広がる場合もありますが、平成元年、2年はバブル経済でしたので人材の確保に大変苦勞しました。時間給を上げるわけにもいかず、3日間皆勤するとプレゼントを差し上げたりしてました。

お手元に先月より発売された私共の商品をお配りさせていただきました。今まで、お惣菜、サラダなど副業を販売してはりましたが、この度、主業

となる商品開発に取り組み、レンジ対応商品として開発しました。お肉や、お魚をのせてお配りした具材を入れ、電子レンジで調理していただくとメインディッシュができるソースを供給しています。一度ご賞味いただき感想お聞かせ下さいませ。

ありがとうございました。

### 第 953 回例会 (5月17日) のご案内 クラブフォーラム「委員会新旧引継会」